保　内　小　学　校　だ　よ　り　　令和８年３月13日

ほうない

第 11 号
村上市立保内小学校
強い力　豊かな心
〒959-3107
村上市下鍛冶屋 264－2
TEL　0254-62-2302
FAX　0254-62-5553
school@honai-e.murakami.ed.jp

感謝の思いを伝える

校　長　見　原　　仁

上の写真は、６年生への卒業を祝う会に向けて、５年生が階段や廊下に写真を飾り、体育館には素敵な花を飾り付けてくれたときの様子です。写真を見ながら懐かしい思い出を語り合っている６年生を何度か見かけました。素敵な環境を整えてくれた５年生に、これまで下学年に優しく接し５年生を育ててくれた６年生に、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

私が子どもの頃、親に感謝を伝えることはありませんでした。野球やサッカーをやっていた私は、いつも泥だらけの服を持って帰ってきて、それをただ洗濯物入れに入れるだけでした。当時は当たり前だと思っていましたが、今思えば、毎日汚れを落としてくれた親の苦労と愛情に支えられていたのだと痛感しています。

ミラノ・コルティナオリンピックで、金メダルを獲得した戸塚優斗選手は、インタビューで「いろんな人に支えられてここまで来られました。本当に感謝しています」と話していました。多くの選手が、家族や支えてくれた人への感謝の言葉を口にしています。

私は大人になってから、感謝の気持ちを人に伝えることの大切さを強く感じるようになりました。人は一人では生きていけない。多くの人に支えられて生きているのだと、あらためて気付いたからです。子どもの頃の私は、それに気付いていなかったのだと思います。

戸塚選手のように、大きな結果を残したときはもちろんですが、普段通りに生活できているときにも、感謝の気持ちをもつこと、そして相手に伝えることが大切だと感じています。何気ない日常も、決して当たり前ではないからです。

一流のアスリートだけでなく、学校生活の中にも、同じくらい尊い光景があふれています。例えば、教室でものを落としたとき、拾ってくれた友達に「ありがとう」という姿が多く見られます。その様子を見るたびに、心が温かくなります。そして、こんな素敵な子どもたちに囲まれていることに、ありがたさを感じています。そんな素晴らしい子どもたちが、６年生の卒業を祝う会で、６年生への感謝の気持ちを表現していました。その思いは、きっと６年生にしっかり伝わったことと思います。

素直で明るい子どもたちを育てていただいているご家族の皆様、そして、地域の皆様に、深く感謝申し上げます。学校でも、当たり前と思える日常が、実は多くの人に支えられていることを、これからも子どもたちに伝えていきたいと思います。これからも学校には、子どもたちの「ありがとう」があふれていてほしいと願っています。

６年生の卒業を祝う会を行いました

３月５日（木）に、６年生の卒業を祝う会を行いました。本来ならば２月 27 日（金）に行う予定でしたが、インフルエンザのため、延期して行いました。

まず、主役の６年生が、１年生と一緒に入場し、ステージ上で思い思いのポーズをとりました。オープニングの後、１年生から順に出し物を披露しました。１年生はかわいいダンスと６年生へのお礼の言葉。２年生は「ありがとう作文」で、６年生への感謝の気持ちを伝えました。３年生は６年生へのアンケートとお礼の演奏やお花のプレゼント。４年生は、桃太郎の劇で６年生への感謝の気持ちを伝えました。

次は、縦割り班で作成した６年生への感謝のメッセージを記したうちわのプレゼントでした。５年生が代表して６年生に手渡しました。その後は、６年生の出し物でした。小学校生活を振り返った楽しい劇でした。続いて、６年生による最後のメロディーズの演奏でした。さすが６年生です。自信を感じさせる堂々とした演奏でした。引き続き、６年生の主指揮から５年生への主指揮へ、指揮杖の引継ぎが行われました。そして、５年生のメロディーズ演奏となりました。最後は、６年生が笑顔で退場しました。

どの学年も、本当に６年生への感謝があふれる出し物でした。感動して涙する６年生も見られました。それだけ、６年生が下学年に対して温かく優しく接してくれたのです。本当に素晴らしい６年生です。

また、全体の企画、運営をした５年生も見事でした。素敵な飾り付け、工夫された進行、そして、前向きな勢いを感じるメロディーズの演奏。今後の活躍が楽しみです。多くの保護者、ご家族の皆様からご参観いただきました。心より感謝申し上げます。

６年生ありがとう週間　縦割り班で遊びました

３月４日（水）に、５年生が企画した６年生ありがとう週間の取組として、昼休みに縦割り班で遊びました。５年生が、トランプ、何でもバスケット、風船バレー、宝探しなどのゲームを計画し、班のみんなで楽しく遊びました。これまでいろいろなところでお世話になった６年生に、感謝の思いをもって遊びを楽しみました。笑顔いっぱいの時間となりました。５年生は、初めての進行に少し戸惑いながらも、６年生の力を借りる班もありましたが、最後まで楽しく過ごすことができました。

新１年生おめでとうの会を行いました

３月６日（金）に、１年生が、新１年生（保育園の年長さん）を学校に招待して、新１年生おめでとうの会を行いました。これは、保育園から小学校へ、園児が円滑に小学校の学びへ移行できるようにするために、昨年度から始めた全県的な取組です。

はじめに、玄関で出迎え、名前のついたメダルを首にかけてあげました。次に、開会式を行いました。１年生が上手に進行をしました。それから、年長さんと一緒に教室へ行き、机の中の道具や教科書、ノートなどを見せてあげたり、ランドセルを担がせてあげたりしました。その後は、１組と２組に分かれ、体育館で鬼ごっこをしたり、図書館で本を見たり、１年生が読み聞かせをしてあげたりしました。閉会式を終え、１年生が育てたあさがおの種が入ったカードをプレゼントして、お見送りをしました。１年生は充実感があふれ、年長さんは満足そうな表情でした。１年生が「小学校は楽しいよ」という思いが年長さんに伝わった、とてもいい会になりました。

地区子ども会を行いました

３月３日（火）に、地区子ども会を行いました。３学期の登下校の仕方や地域での過ごし方を振り返り、新年度の地区長、副地区長や班長等の組織を確認しました。新１年生が入ってくる地区は、その確認もしました。班長、副班長は、これまで安全に登校できるように下学年に気を配ってくれました。本当にありがとうございました。新しい班長、副班長はその伝統を受け継ぎ、安全に登校できるように頑張ってほしいと願っています。

委員会の引継ぎを行いました

３／３（火）の全校朝会の際に、６年生から５年生への委員会の引継ぎを行いました。６年生の委員長が、来年の委員会で頑張ってほしいことを伝え、５年生の新委員長は、その思いを受け、頑張ることを話していました。５年生の頑張りに期待します。

子どもたちの活躍を紹介します！

◎　新潟県硬筆書き初め大会
○　準特選　６年　河内　理桜
　　２年　佐藤　梨花

◎　新潟県書き初め大会
○　準特選　４年　阿部　美典
　　３年　星野　莉緒

◎　第66回　新潟県児童生徒絵画・版画コンクール
○　特　選　１年　金子　悠靖　　齋藤　充喜　　長谷川　蘭
　　２年　島津　　蓮　　鈴木　佑奈
　　３年　和田　悠慎
　　４年　小野　愛那
　　５年　三須　悠大
　　６年　河合　朔耶　　中山　　椿

◎　第44回　全国児童画コンクール
○　優秀賞　６年　石山　奏多